



参加無料

メダカを通して考える 未来の農業 ~SDGsの視点から~

・ 高校生と一緒に考えましょう! ・

8月21日 (土)

14:00-15:00

オンライン開催

裏面のQRコードより
お申し込みください

昭和の時代は当たり前に見られたメダカたち。農地の宅地化や護岸の整備などにより、生息地が減っています。このイベントは、将来「自然と共存した農業をやりたい」と環境について研究している高校生が、自分が大好きなメダカを通し、皆さまと一緒に持続可能な未来の農業について考えようと企画しました。

定員
50名



当日プログラム

13:30より受付開始

第1部・高校生発表

14:00-14:30・高校生発表「メダカの歴史を知ろう」

14:30-15:00・高校生と参加者のディスカッション

第2部・ワークショップ

「メダカが喜ぶ水田を作ろう！」

15:00-15:20 チームに分かれアイデア出し

15:20-15:40 チームでアイデアを描こう！

15:40-15:50 アイデアを発表しよう！

15:50-16:00 終わりのことば

新型コロナウイルス感染症の拡大につき、オンライン開催となったため、第2部は中止とさせていただきます。

発表者紹介

●白迫 健翔(しらさこ けんとう)

●鳥取県立日野高等学校2年生

幼少の頃より、農業に興味を持ち、農業を学ぶべく日野高校に進学。1年生の時から精力的に郡内外でフィールドワークや体験活動に参加。その経験をもとに出品した「金融と経済を考える高校生小論文コンクール」で、日本銀行総裁賞に選出された。「自然と共存できる農業とは」を研究テーマに、学業のかたわら水田を借り、稲作にチャレンジする好奇心旺盛な高校生である。

皆さんとお話できるのを楽しみにしています！

問い合わせ・申し込み

こちらのQRコードを読み込んでお申込みいただけます→

想学ラボ (片平) TEL:080-5234-5414/Email:seiko.katahira@gmail.com

